

人妖の狂宴

R18
ADULT ONLY



※こちらの同人誌は既刊「裏幻想郷Ⅳ・序」の内容を
含みます



以前よりそちらの教義に興味はあったのだ
人と妖怪が差別なく
暮らせる世界をだっ
たか



ええ、ですの
で
ぜひ慧音先生にも
集会に参加して
いただきたくて



このような夜分
に
お越しいただいて
感謝しますわ
慧音先生

そう、慧音先生は
妖怪人間問わず
学問を教えて
いらつしやいますものね

いやこちらから
言い出したことだ
ら
う
屋は授業で忙しくてな



失礼す…



きっと先生も
気に入って
いただけますわ

そうか
それは楽しみだ



はぁあ

ふっ♡
深い♡
♡♡

はい、私の♡
おまの♡に♡
淫♡で♡え♡♡
♡♡

はぁあ
ああん

ズン
ズン

ズン
ズン



私、考えたんです
どうすれば人は
妖怪を恐れず
手を取り合えるのか

はい、これが
私達の「集会」
ですわ

これが……
答えだ……？



ホラ
出て

男と女
雄と雌



男女が同じ部屋に
いるのでしたら

することは
ひとつでしょう？



そうです。人と
妖怪というくくりで
考えるからいけないの
ですわ

ここにいるのは
人と妖怪では
ありません





はぁ

そうそう
そんな頭ごなしに
否定するもんじゃ
ないぞい

長く生きてりや
男の肌が恋しい
時だつて
あるもんだ

あ♡

ジュッ

ブルッ

特にうちらみたいに
長生きの妖怪は
刺激に飢えておるでな

あんたが思うほど
悪いもんじゃ
ありませんよ

はぁあぁん♡
精液きたあぁ♡

ピュッ
ズッ
ピュッ
ズッ

はぁ

たまにはこんな
爛れた日々も
悪くはない……っん

はぁ

ドキ



そーそー
いいじゃん
こういうのも

聖
おばあちゃん
この提案はそりや
常識外れだけどさ

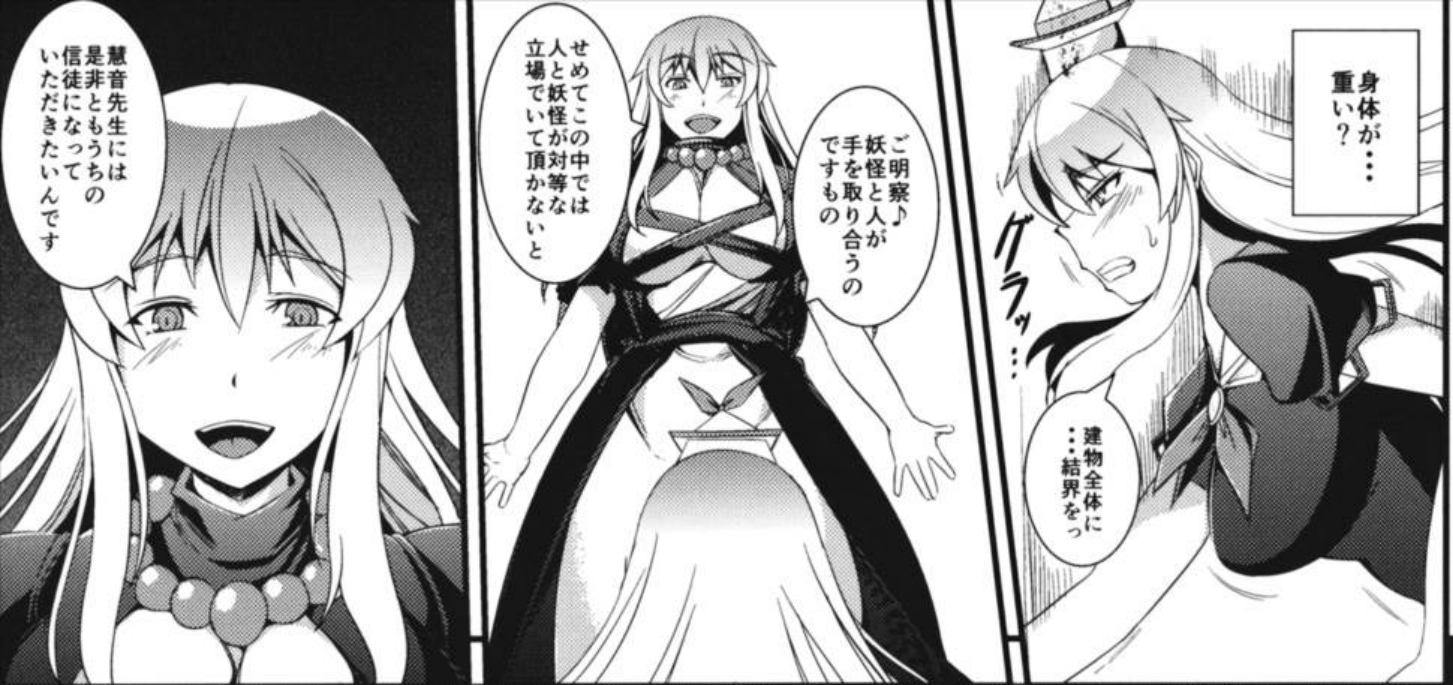
こうやって人間と
向き合うことなんて
私今まで無かった



交尾も
やってるうちに
すっごい気持ちよ
くなっていく...







身体が…
重い？

建物全体に…
結界をっ

ご明察♪
妖怪と人が
手を取り合うの
ですもの

せめてこの中では
人と妖怪が対等な
立場でいて頂かないと

慧音先生には
是非ともうちの
信徒になって
いただきたいんです



人であり妖怪でも
ある先生が教義に
賛同していただける
ならば

慧音先生は
ありませんか

なっ…

なっ…

いつも思いますが
おでかに近づきすぎ

先生がこの集会に
いつもいることは
喜んでいます

教義を広める
この上ない説得力に
なりますわ

おや？



まあせっかく
いらしたんです

ち、違う
私は！

一緒に
楽しめよう

先生の
ボマコル

どうも具合で
しょうか？



…あれから

はあ♡

どれだけの
時間が

はあ♡

経過したの
だろう

おらっ！射精すぞ！
また射精すぞ！

しっかり膣内で
受け止めるよ！

射精るっ

ズン

ズン

飲み干せっ

ズン

ズン

あっ…あ…

15

フ



人と妖の交わりは
決して異常などでは
ありません

博麗の巫女。
異常解決の
スペシャリスト。

それが真実ならば
あなたはとつくに
排除されてるのでは？

彼女が動くとき
異常の終わりは
確定する。

人と妖の
交わりではないと？

妖怪の血を引く
あなたが人里で
講義を行う行為は

でもそれは、
それが本当に
幻想郷を脅かす
異常であればの話。

「人は妖怪を退治する
ものであり、妖怪は
人を襲うものである」
でしたか

異変を解決した
ケースもあると
聞いています

当の巫女も
妖怪と協力して

交わりとは
何も体だけに
限りません

心も、関係も
等しく交わりです

つまり

人と妖の交わりは
幻想郷にとつて
異変足りえない

私はそう
判断しました

そろそろお疲れで
しょうし、私とひとつ
賭けをしませんか？

賭け……
だと？

……でも
そうですね

慧音さんが来てから
今日で三日……
本日は集会の
最終日ですの

翌朝の日が昇ると
同時に命運寺の結界は
解かれますが

それまでにあなたの
お気持ちが変わらなければ
開放いたします

な……

いかがでしょう？

解放後は今後一切
あなたには
関わりません

……いいだろう

大丈夫……
大丈夫だ……っ！

家には外出の
書置きを
残してある

三日も留守にしていれば
妹紅がそろそろ気づいて
助けに来てくれる
はず……っ！

へっへ、この三日で
感度もずいぶん
よくなってるな

どら、ケツ穴の
味はどんなもんな

ひやああっ

や、やめつ
きたないっ

う、嘘だ
何をバカな

ほーら
ケツマンコの
一丁あがりだあ

な……何だ
背中がゾクゾクして
気持ちいい……っ？

おーおー尻の穴も
なってるじゃねえか



ヌフッ♡

ケツ穴に根元までチンポ
突っ込まれてそんなに
気持ちいいのか!?

俺のチンポにお前の
腸壁がすげえ締め付けて
くるぜっ

ヌフッ♡



へっへ、雌の顔に
なってきたなあ

最高に
そそるぜ

ほら新しい
精子だぞ!
どんどん飲め!





もうすぐ……
もうすぐなんだ……!

妹紅は
まだ来ない

体は完全に
快樂に屈して
しまっている

あーいっ
またイッちゃう♡

びるる

ビクビクビクビク

アッ

アッ

アッ

……でも

外は白んできた
日の出はそう
遠くないはず……

だからそれまでの
我慢……っ!

結界が解ければ
もはや相手の話など
聞く耳持たぬ

ギョウ気持ち
いいいい♡

すぐに飛び出して
妹紅や巫女に
協力を仰ぐんだ

おん
おん
おん

あーっ♡

ぶるる

ぶるる



いい所だろう
ここは

お前もここに
来てたんだな

心の欲望に
身を任せるだけで
皆仲良くなる



お前のことも
いつ誘おうかと思って
いたんだが...お前から
来てくれるなんて嬉しいよ

これで私達は
いっしょになれるな



...だったら

妹紅...
私が来る前に
お前はもう...

そう...
そうなんだな

だったら
私も……!!

わかったよ妹紅
それがお前の
望みなら……

さ。二人とも
そろそろ
続きしようか

そう……
もう耐える
必要なんで無い

ああ……
そうだな

さあ、どちらでも
好きなほうから
味わってくれ

共にこの地獄を
楽しもうか
らくえん



ほおらそれじゃあ
素直になった慧音ちゃんに
ご褒美だ！

はぁあぁ

ドン

ドン

ドン

はぁあぁ



あぁん
もぅとら

ミ

もぅとら
ズッ



チンポの
お代わりも
まだまだあるよ

ああ...すごい
こんなに...

ほらどんどん射精すから
全部飲むんだぞ！

はっ

はやく啜えてくれよ
もう爆発しちゃう

ほおら、たっぷり
ぶちまけてやる！
しっかり孕めよう！

ああ、流れ込んでくる！
いろんな人のザーメンが
私の体内で
暴れまわってるううう！

前も後ろも
チンポで

いっぱいいいい！

お、オチンポ
すごいいいいっ

来てっ

精液かけて！

私をもっと
穢してえ！





なあに
人を化かすは
狸の本領よ



さすがでしたわ
タイミングも
ばっちり!

なんの
お安い御用じゃ



お疲れ様



もちろん
信じてなつて
いただきますわ

これからどうする?
彼女もそろそろ
気づくぞい



夜明けで
力が戻るの

自分だけでは
ないことを
失念していた



姿だけでは
人を騙すには
至らない

彼女の一番油断する
タイミングは夜明けだと
踏んでおった



妹紅さんを
迎え入れるお手伝いを
していただきますわ

END.



でないと思音さんが
可哀想ですもの

当然
思音さんにも

あとがきのようなもの。

このたびは本を手にとって頂きありがとうございます。
準備号をはさんだりと色々と長引かせてしまった本ですので
できる限りの要素を詰め込みたかったのですが、
突然のぎっくり腰やPC不良に見舞われ
詰め込む要素を泣く泣く限界まで削り取る羽目になりました。

それでも伝えたいことは描ききれたと思いますので
少しでもお楽しみいただけたら幸いです。
とりあえず本来入るはずだった白蓮さんのエロシーンを
描けなかった事は最大の悔いとなりました。
またどこかの機会で白蓮本など出せたらいいですね。
ライダースーツエロいよ。

それでは締め切り近いのでこれにて失礼します。
またどこかのイベントにてお会いしましょう。

kojouでした。

奥付

誌名:人妖の狂宴(裏幻想郷Ⅳより改題)

発行日:2016/05/08

発行者:kojou

印刷:くりえい社様

mail:kojou_00@yahoo.co.jp

blog:<http://yumenoshima2.blog.fc2.com/>

pixiv ID:13948

禁無断転載

TOHO Project Fan book
JUNK×JUNK presents